

## 第3学年 国語科 学習案内

### 1. 学習目標

- (1) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

### 2. 学習計画

学期	月	学習内容	テスト計画
1 学 期	4	世界はうつくしいと・握手・学びて時に之を習ふ	単元テスト「握手」
	5	熟語の読み方・作られた「物語」を超えて	
	6	文法・俳句の可能性・俳句を味わう 和語・漢語・外来語	第1回到達度テスト
	7		
2 学 期	8	挨拶・故郷・慣用句・ことわざ・故事成語	文法テスト
	9	漢字の造語力	単元テスト「故郷」
	10	人工知能との未来・初恋	第2回到達度テスト
	11	古今和歌集・君待つと	第3回到達度テスト
	12	夏草・誰かの代わりに	
3 学 期	1	文法・温かいスープ	
	2	私を束ねないで・3年間の復習	第4回到達度テスト
	3	3年間の復習	

### 3. 評価の観点・方法

評価の観点	評価方法
知識・技能	到達度テスト・単元テスト・小テスト・ノートの記述
思考・判断・表現	到達度テスト・単元テスト・小テスト・ノートの記述・作成物
主体的に学習に取り組む態度	単元テスト・小テスト・ノートの記述・振り返りシート

### 4. 学習方法・流れ

- ・『予習（教科書を読む）⇒ 授業（課題解決・問題演習）⇒ 復習（宿題・ワーク）⇒ 単元テスト』のサイクルで学習を展開する。
- ・授業後に必ず復習する。授業時に理解できたことでも、反復練習をしなければ忘れる可能性がある。そのことを踏まえて、復習に取り組む必要がある。